

# 出雲市同和教育研究指定事業の取組

市では、市内の地区同和教育推進協議会を指定し、当該地区内の幼稚園、小・中学校、保育園（所）、コミュニティセンターが連携を図りながら、「真に明るく住みよい民主的な社会の創造」を目指した地域ぐるみの同和教育を推進できるように、同和教育研究指定事業を実施しています。

平成 22・23 年度に指定した地域の取組を紹介します。

## ○高浜地区同和教育推進協議会

昨年11月の発表会では、取組の実践発表や、第三中学校、高浜小学校公開授業、高浜幼稚園・さとがた保育園の公開保育のほか、近畿大学人権問題研究所准教授の熊本理抄さんの講演会（演題「わたしが変わる わたしが変わる く人々の間で生きるということ〜」）などが行われました。



全体会の様子（会場：高浜小学校）



町内研修会の様子

全57町内を14ブロックに分け、町内研修を実施しました。ビデオで問題提起された事例をもとに、自分の意見を述べ、他の人の考えを聞くことによって、人権・同和教育についての認識を深めることができました。

# みちしるべ

第118号

人権・同和教育啓発広報  
人権同和政策課  
☎ 22 - 7506  
同和教育・啓発推進会議

## 高浜地区同和教育推進協議会 板木正久会長から

高浜地区においては、平成8年度に続き、この度で2度目の研究指定事業となりました。より人権感覚を磨き、さらに住みよいまちづくりを目指して取組みました。

前回の指定以来、人権意識の高揚が図られているものと期待しながら迎えたのですが、意識調査をしますと、それほどではありませんでした。自由記載欄には、励ましや応援のメッセージの数々に一喜一憂しながら14のブロック別研修のほか、各種団体を対象とした研修会を開催いたしました。

高浜地区の住民の皆さんには、意識調査の結果を示し、報告集に記載したことから、研究指定事業の取組を理解していただけたものと思います。

こうした研究指定事業の取組により、「住みよいまちづくり」実現には、同和教育をはじめとするあらゆる人権意識がベース（基）になることを地域の皆さんが感じられたことと思います。



全体会の様子（会場：鵜鷺小学校）

昨年10月の発表会では、取組の実践発表や、鵜鷺小学校の公開授業のほか、熊本県の学校教員による人権バンドのイソジンスの講演会（演題「伝えたい、この思い」）が行われました。



公開授業 鵜鷺小学校

鵜鷺小学校では、全ての学級で授業を公開しました。子ども達は大勢の地域の皆さんに囲まれて緊張した面もありましたが、それぞれに自分の思いや考えをきちんと発表することができました。

### 鵜鷺地区同和教育推進協議会 藤井健蔵会長から

鵜鷺地区では、「ふれ愛・学び愛・ささえ愛 ～ともに生き ともに命を支えあう 鵜鷺の町づくり」を活動テーマに掲げて、この2年間出雲市同和教育研究指定事業に取組みました。同和教育推進協議会に設けた4つの専門部（調査研究部、地域研修部、広報啓発部、小学校研修部）を中心に、小学校・コミュニティセンター・地区住民が一体となって同和教育を推進することによって、人権・同和教育に対する正しい認識と理解が深まり、より住みよいまちとなることを目指して行ってきました。

この活動テーマに基づき、従来から地域の土壌として実践してきた見守り声掛け活動や、元気なまちづくり活動をはじめ、アンケートによる意識調査、講演会、地区研修会、同推協だよりの発行、また小学校では「いのち」に関する教育など、様々な活動を行いました。何れにしても目指した成果は得られたと思っています

これからも、引き続き研修・啓発活動を実施し、人としてお互いが心と心で触れ合い、互いのことを認め合って共生していくことを実践していきたいと思っています。

平成23・24年度の指定を受けている北浜地区及び日御碕地区同和教育推進協議会では、現在さまざまな活動が地域で行われています。  
指定2年目となる今年度、これらの取組の成果などの発表会は次の予定です。

#### ○北浜地区同和教育推進協議会

とき 12月1日（土）

主会場 北浜小学校

#### ○日御碕地区同和教育推進協議会

とき 11月10日（土）

主会場 日御碕小学校

同和教育は、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、すべての人々の人権を尊重する取組です。今回紹介した研究指定を受けた地域だけでなく、研究指定を受けていない地域でも、さまざまな活動が行われています。皆さんも積極的に参加しましょう。